

事務事業評価シート

事業種別	新規	単独	事業類型	I	ソフト事業	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	---	-------	-----------

事業名	2091	自治振興経費	区分	01	一般会計
基本施策	63	住民自治活動を活性化させる	会計	02	総務費
施策	1	住民自治活動に対する支援体制の整備	項	01	総務管理費
			目	14	自治振興費
			細目	101	自治振興経費
			細々目	01	自治振興経費
基本計画該当頁	206	担当部課	コード	650100	評価者氏名
行革大綱の重点事項番号	1	名称		阿山支所総務振興課	川合 文秀
					連絡先 43 - 1543 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	市民への情報提供 (※対象件数)	広報紙等を安全にすみやかに送達することで、市民への情報提供が円滑になる。
開始年度	平成 20 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
事業内容	広報等を月2回の決められた日に、自治会長宅まで送達者が送達する。地区市民センターの未設置区域の自治会長宅(鞆田地区・丸柱音羽地区)のみ。	状況変化等 地区市民センター建設後は、この事業は廃止。

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
送達箇所数	戸	目標 29 実績 29	目標 29 実績 29	8	8
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		
		目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	千円
3 年間運営費	
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
送致に対する市民からの苦言の件数	苦言が無いということは、この事業を継続してよいと判断出来る。	件	目標 0 実績 0	目標 0 実績 0	0	0
			目標 — 実績 —	目標 — 実績 —		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	地区市民センターの設置済み地域は、センターの職員が広報紙を送致している。地区市民センター未設置地域と公平を保つ為、この事業は必要である。
有効性	4	情報の享受の不公平があってはならないので、支所内同時配布は大切である。
達成度		
効率性	4	職員が送致すると手当てや諸問題が発生するが、地域をよく知るものが、送達するので、短時間に効率よく行うことが出来る。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額(千円)												
委託	↔	報償費			240	報償費			240	報償費			60	報償費			120
工事	↔																
進捗率(%)		事業費計(A)		Σ	240	事業費計(A)		Σ	240	事業費計(A)		Σ	60	事業費計(A)		Σ	120
事業投入人員		人件費(B)	0.1	人	720												
フルコスト (A)+(B)					960				960				780				840

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	金額	(B) 人件費	金額	(A)+(B) 総額	金額
国庫支出金					
Aの財源内訳					
県支出金					
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源	240		240	60	120
計	240		240	60	120
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				